

都市高速鉄道第7号線の変更（案）について

1 経緯

都市高速鉄道第7号線は、品川区上大崎四丁目（目黒駅）から北区岩淵町（赤羽岩淵駅）に至る路線で、東京メトロ南北線として開業しています。

本計画は、南北線を白金高輪駅で分岐し品川駅方面に延伸するもので、延長約2.5kmの区間について新たに都市計画を定めるものです。

本計画を推進することにより、六本木等の都心部と、広域的な交通結節点であり国際競争力強化の拠点である品川駅周辺とのアクセス利便性の向上が図られ、東京の国際力の強化や地域の活性化等が期待されます。

2 都市高速鉄道第7号線分岐線の概要

名称	都市高速鉄道第7号線分岐線
区間	港区高輪四丁目～港区白金台一丁目
延長	約2,520m
構造形式	地下式

3 変更事項

分岐線の追加

分岐線の追加に伴う本線の名称変更

4 今後のスケジュール（予定）

令和6年2月 都市計画の変更